



会長/梨木建夫
幹事/五十嵐 茂
SAA/佐藤弘志

三條北ロータリークラブ週報

慈愛の種を 播きましょう

例会日
2003. 1. 14
累計 No 786
当年 No 27

国際ロータリー会長 ビチャイ・ラタクル 第2560地区ガバナー 佐野 孝
ホームページ <http://www2.next.ne.jp/2560sano/>

例会日/火曜日 12:30~13:30
例会場/三條ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局/三條市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内
☎35-7160 FAX33-8972

メールアドレス north@sanjo-nrc.org ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org>

行 事: 「ロータリー理解月間」ロータリー情報委員会

出 席: 本日の出席 60名中 37名

先々週の出席率 60名中 49名 81.67% (前年同期85.48%)

【12月の出席状況: 会員数60名 例会数4回 平均出席率81.67% (前年同月83.87%)】

先週のメイクアップ: 1月9日 加茂RCへ 山口龍二さん、中條耕二さん、坂内康男さん

会長挨拶: 梨木 建夫



早いもので、はや半年といってよいのか、やっと半年といってよいのか、されど半年。梨木年度も上半期を皆様のお陰で無事クリアさせていただきました。上半期はセレモニー的な消化例会が多くあったように思いますが、下半期はプログラム委員会と親睦委員会のイキな計らいにより、夜例会を増やして、夫人同伴例会等、楽しい企画も多くしていこうという事になりました。どうぞご期待下さいませ。がしかし、もちろん一番大事なロータリーの本質である社会奉仕プログラムがまだ残っておりますのでニコニコBOXの浄財をいかに有効活用

するか社会奉仕委員の方々と共に、良い案を早急に練って頂き、全会員の皆様と一緒に実行に移していきたいと思っております。

さて、今年の干支は羊年ですが私事で少し恐縮ですが、5回目の年男になりました。先日の「日報抄」に羊年の事が書いてありましたが、羊は性格が穏やかで過酷な環境に耐え、ゆっくり歩きながら大平原を移動するとありました。又漢学者である、下田村出身の諸橋轍次博士も羊年生まれで生誕120年に当たるそうですが「羊に関する字が大漢和辞典には188もある」と八十九歳の時に語っていたそうです。その中でも例えば人類が芸術を生み出す崇高な感動の源泉である「美」という文字は「羊」と「大」でできている。大きく育った羊の美しさこそ神に薦めるべきものだと。又「善」と言う文字は神羊（しんよう）の前で善悪を定めに羊神判（ようしんぱん）から生まれた。そ

れを人としてなすことの基準という意味の「義」にも羊が入っている。羊はおとなしく、臆病でオオカミに襲われれば悲しく逃げ惑う。しかし厚い毛に覆われた体は、長雨や寒さに耐えるたくましい生命力を備えている。争いを好まず群れを作って助け合い、他に危害を加えることはほとんどない。そんな「羊」から「美」「善」「義」といった、人類が目指すべき大切な価値を表す文字を生んだ文化の国の基としてきた歴史を見つめ直したい。強大な軍事力を背景に「正義」を掲げ「この世から悪を取り除く」と七つの海に船出した文明の延長上で、地球を覆う恐怖と憎悪の連鎖が解消できるとは思えない・・・と結んでありました。正にその通りで大きくは国際紛争、又、身近な所では兄弟げんか等々の果てまで争い事はどんどんエスカレートします。

中国の漢文化の精華である人々も、羊に一つの理想像を見ていたようです。全てを醜い争いのない「平和裡」に治めたいと・・・。

幹事報告： 五十嵐幹事

・佐野ガバナー、原ガバナーエレクトより クラブ奉仕に関する調査のお願い

・2560地区青少年交換事務局より 2003～04年度夏期交換学生募集のお願い

交換先ドイツ 募集人員8名 申し込み〆切2月末

・佐野ガバナーより 公式訪問終了の御礼

12／19白根RCを持ちまして無事終了致しました。ご協力有り難うございました。

・佐野ガバナーより 第2回会員増強セミナー開催のご案内

日時 2003年2月23日（日）

会場 サルナート吉運堂

ロータリー財団セミナー開催のご案内

日時 2003年2月8日（土）

会場 ホテルオークラ新潟

第2回米山奨学セミナー開催のご案内

日時 2003年2月16日（日）

会場 ホテルニューオオタニ長岡

各委員長さんの出席よろしくお願いします。

委員会報告：

社会奉仕 今年度社会奉仕事業について 今年度のテーマである環境保全に関してなにかよい事業がありましたら、ご連絡ください

親睦活動 新年会のご案内 1／28（火）18：30点鐘 於く三条ロイヤルホテル 出欠表をまわしますので、多数のご参加をお願いします。

ニコニコボックス：	14日現在累計 659,000円
-----------	------------------

フリート等級（10台以下の場合）の仕組みについて保険金請求の関係についてお話ししましょう。

個人が自動車保険に加入すると原則として「ノンフリート等級」が付けられます。これは成績表の様なもので、無事故が続くほど等級が上がって行き“1”に近づきます。10等級なら40％割引、3等級なら20％割増など、この成績に応じ6等級（加入年度）を境にして保険料の割引、割増が行われる仕組みになっています。

特に押さえておきたい重要なポイントは、この等級の上下の仕方です。1年間無事故なら前年度より1等級アップし、事故があつて“保険金を請求”すれば1事故について3等級ダウンします。たとえば8等級（30％割引）の加入者が1年間無事故であれば、次年度は9等級になり40％割引になるのに対し、1回事故を起こして保険金を請求すれば5等級（下がるときは3等級づつ下がります）になり、10％割増になります。1回の事故の有無で、次年度の保険料に50％もの差が生じることになります。さらに両者の保険料が同額になる等級まで戻るのは、なんと15年後（60％割引になるのは13年後）それまでの保険料割増・割引、の累計では200％以上の差が生じ、その分だけ事故有りケースの保険料負担は多くなります。ちなみに、これらの差は事故時の等級や保険会社によっても異なります。損益分岐点の1つの目安は、約10万円事故による損害が10万円以下なら、保険金の請求はしないで自己負担した方が結果的に得するケースが多く見受けられます。しかし、自分の場合いくら迄の損害なら請求しない方が得するのかは、実際の事故時に担当の代理店に相談し、その代理店がアドバイスしてくれて、はじめて分かることです。

最近では自動車保険を選ぶポイントとして「代理店VSダイレクト販売」の話がよく取り沙汰され、事故時の対応がそのカギと言われていますが、査定網だけでなく、こうした保険を使うか使わないかのケースや、事故の相談に親身になって対応してくれる代理店を選ぶことが事故防衛の一つではないでしょうか。

1月21日例会： 卓話「私が見た中国」菊田まき子様

1月28日例会： 新年会 於三条ロイヤルホテル18：30～

2月4日例会： 卓話

2月11日例会： 休会（建国記念の日）

2月18日例会： 「世界理解月間」

2月25日例会： 卓話